



# 燦々と燃ゆる陽



本別高校HP QRコード

〒089-3308

中川郡本別町弥生町49番地の2

TEL 0156-22-2052

発行日：令和4年12月20日

## [コミュニティ・スクール事業] 12月5日(月) JICA研修の実施

本校は令和2年度からコミュニティ・スクールを導入、その中に「とちかち創生学」、「異校種連携」、「地域連携」と3つの取組があります。今回は異校種連携の国際理解教育と理科教育プロジェクトの活動です。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となりました。今回の活動では、世界各国の異文化に触れ、グローバルな視点で地域を理解したり、科学的な視点で実習・観察を指導したり、探究活動で実施した「本別町の魅力」をいかに伝えていかなど、多くのねらいがあります。さらに、JICA研修員や小学生との交流を通して、多様な価値観に触れ、新たな自分を見つけたり、多くの価値を尊重できる姿を目指しています。

独立行政法人国際協力機構(JICA)とは、日本の政府開発援助(ODA)を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。今回、本別高校に来校したのは、

カンボジア、エチオピア、ラオス、パキスタン、パレスチナ、パプアニューギニアからの研修員で、各国の大学教授や研究者、国の教育を担う公務員など教育の専門家です。今回の日本での研修テーマは

「小学校理科教育の質的向上～教えと学びの現場教育～」です。日本で学んだ理科教育を持ち帰って、自国の教育の向上に役立てるといミッションがあります。

### JICA研修プログラム

- ① 全校生徒とJICA研修員との交流
- ② 3年生によるJICA研修員と小学校6年生への理科実験(葉脈標本づくり)
- ③ JICA研修員と小学生との交流
- ④ 1年生による英語での探究発表のプレゼン



① 全校合唱の披露 ② 研修員の理科実験 ③ 小学生の理科実験 ④ 1年生のプレゼン

#### 【①の解説】 全校生徒とJICA研修員の交流について

最初に、2年生矢吹生徒会長の英語による挨拶の後、6カ国(カンボジア、エチオピア、ラオス、パキスタン、パレスチナ、パプアニューギニア)の紹介、生物多様性や環境保全に関する状況について、プレゼン資料を用いながら英語での説明がありました。内容がどれぐらい理解できたかは未知数ですが、生徒は最大限に頭を研ぎ澄ましながらかろうと努力していました。最後に、本別高校賛歌「ここで永遠に」を全校合唱により披露しました。なお、③JICA研修員と小学生の交流については、各国の紹介でした。

#### 【②の解説】 3年生によるJICA研修員と小学校6年生への理科実験(葉脈標本づくり)

実施1ヶ月前、道立教育研究所附属理科教育センターの先生から、「葉脈標本づくり」の実習を受け、実験や双眼顕微鏡による観察のポイント、英語での説明、小学生への実習指導方法など、多くのことを学びました。

この実習をもとに、当日、物理・地学教室と生物・化学教室に分かれ、3年生が講師となり、小学生とJICA研修員を数名ずつつけて12班集体で個別に実習を行いました。3年生の丁寧な対応は素晴らしかったです。

#### 【④の解説】 1年生による英語での探究発表プレゼン

探究活動で制作した「本別の魅力」を発信する動画を、英語を用いて紹介しました。1年生は苦勞しながらも、頑張って伝えようとする様子が伺えました。JICA研修員からは本別の魅力が分かった、本別に来たいとの感想がありました。

● **カンボジアの研修員 2名**

1. **一年生のプレゼンについて**、一年生からいっぱい学びました！町長との面談の様子は、生徒たちの努力の証拠だと思います。本別の面白い場所も知りました。町長の名言を聞いて、感動しました。本別に来たことない私のような人にはわかりやすく、準備よくできました。各プレゼンで、本別の自然、文化活動が分かり、本別を探検したいとの意欲がわきました。本別町の生徒、学校、町人は強い絆があるだろう。素敵なおもてなしと温かい歓迎ありがとうございます！もっと本別町がみたいです。

2. **実験について**、たくさん学びました。生徒たちは優しくて勤勉だと思います。最後に、かわいい、キーホルダーを獲得して、永遠の素敵な土産になります。愛らしい「先生(生徒)」たちが指導してくれました。親しい関係できました。

3. **生徒への伝言**、ありがとうございます！感謝しています。チャンスがあったら、また本別に来たいと思います。カンボジアに来てください！

● **パプアニューギニアの研修員**

1. **一年生のプレゼンについて**、時間を貸してくれてありがとうございます！町の歴史、先駆者、美しさを勉強して、面白かった！本別町は前に海に覆われたという事実には驚かせました！プレゼンは素晴らしかった！発音は外れた時でも、簡単に理解できました！

2. **実験について**、ワンドフル！実験はとても面白かった。同じ目的を果たすために別の方法を利用できることをよく説明してくれました。自然的な現象を探検することは楽しい！レクチャープランを従って、言語バリアを克服できました。

3. **生徒への伝言**、一緒にいられることは光栄です。英語プレゼンの時、伝えたい内容をシンプル、明らかな、何より短くしてください。これからも英語を勉強してください。必ず将来の利益になりますよ。どこにも旅行できるとか。英語勉強したら、仕事の可能性は広がります。サンキュー！

● **パレスチナの研修員**

1. **一年生のプレゼンについて**、町を紹介してくれて、名人も食物も知りました。メンバーのチームワーク、協力はよかった。

2. **実験について**、実験は楽しくて、指導してくれてた生徒の説明は素晴らしかった。

3. **生徒への伝言**、ありがとうございます。将来、また会いたいと思います。プレゼンについてですが、イラスト面白かった。

● **ラオスの研修員 2名**

1. **一年生のプレゼンについて**、最初、これはグレートなチャンスでした。短い間ですが、本別、本別高校を知りました。プレゼンは面白くて、みんな頑張りました。

2. **実験について**、面白い科学活動だと思います。私は、生物の先生なのに、こういう実験を見たことなかったので、感動しました。

3. **生徒への伝言**、本別高生は丁寧、ハンプル、フレンドリー、規律正しくて、責任があって、能力高い人材だと思います。こういう生徒を育てる教育システムを尊敬しています。私は自分の生徒をこういうに教えたいと思います。こういう人材があったら、本別の将来は明るいじゃないかと思います。

● **エチオピアの研修員**

1. **一年生のプレゼンについて**、誘ってくれてありがとうございます。プレゼンで本別は8人の開拓者で成立されたこと知りました。役場で町長へのインタビューなど、インフラについての話。

2. **実験について**、楽しかった。人生初めて、こういうの。

3. **生徒への伝言**、大事な時間を貸してくれてありがとうございます。歌ってくれた歌は素晴らしかった。

● **パキスタンの研修員**

1. **一年生のプレゼンについて**、忘れられない日でした。完璧なプレゼンをして、町の食物、祭り、町長、町の美しさも知りました。とても気に入ってます。

2. **実験について**、葉脈の実験は素晴らしかったです。生徒たちはフレンドリーな頑張り屋だと思います。言語バリアを克服して、新しいアイデアを探検できて、結局、成功して、キーホルダーを作れました！

3. **生徒への伝言**、みんな、これからも前に進んで！今はもっと適切な言葉を見つけられないです。（一部省略）